

令和3年度 指定管理者運営評価シート

所管課	文化振興課
-----	-------

1. 公の施設

公の施設の名称	西宮市立市民ギャラリー
所在地	西宮市川添町15番26号
施設概要	第1展示室(258㎡)、第2展示室(220㎡)、第3展示室(158㎡)、第4展示室(161㎡)、控室兼事務室(1室)、共用ロビー、通路、倉庫(3室)
施設の設置目的	美術に関する創作活動の奨励と普及を図り、市民文化の向上に資する。

2. 指定管理者

指定管理者	団体名	株式会社双葉化学商会	指定期間	開始日	平成 30 年 4 月 1 日
	所在地	西宮市産所町14番6号		終了日	令和 5 年 3 月 31 日
選定方法		公募	評価対象年	指定期間 5 年のうち 3 年目	

3. 指定管理者の業務履行状況

①施設の維持・管理関係	常時1名以上の職員で、ギャラリーの受付、収納、管理、利用促進業務等の管理運営業務を実施した。
②施設の事業・運営関係	<p>西宮市立市民ギャラリーは、貸館として展示室4室を設置しており、利用実績は下記の通り。 開館:264日 利用日数:第1展示室42日 第2展示室36日 第3展示室48日 第4展示室30日 (新型コロナウイルス感染症拡大防止のため令和2年4月8日から5月25日まで休館) 公平な利用を確保するために、翌年度上期(4月1日～9月30日)の使用に係る申込みを9月1日に、翌年度下期(10月1日～翌年3月31日)の使用に係る申込みを3月1日に受付し、抽選を実施している。 また、指定管理者の自主事業としてwool felt art in Nishinomiyaなど2件を開催した。 新型コロナウイルス感染症対策のため施設内に抗菌加工を施工し、安心して利用できる環境づくりを行った。</p> <p>労働実態調査の結果：労働条件等に関して、関係法令等に基づき適切に実施されていた。</p> <p>調査結果後の指示事項：なし</p>
③指定管理者の提案による取組と今後の改善点など	<p>当初及び指定期間中の提案：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文化芸術関連団体やアーティストとのネットワークを最大限活かした事業展開を行う。 ・施設の特性を活かし、文化施設としての新たな付加価値をつくる事業展開を行う。 ・市民サービスを基本とした施設管理運営を行い、幅広い広報やきめ細やかなサービス対応により、新規利用者やリピーターの獲得に努める。 <p>取組結果：</p> <p>コロナ禍の影響により、予定されていた自主事業の一部が中止を余儀なくされたが、感染対策を徹底しながら、地域に根ざした展覧事業を実施した。 また、以前からアンケートで要望のある展示台の修繕を実施した。</p> <p>今後の改善点：</p> <p>引き続き、新規利用者の掘り起こしにつながるような事業の実施や、広報によるギャラリーの周知に努める。 利用者アンケートの分析結果や要望内容を今後の施設運営につなげていくこと。</p>

施設利用状況(量)を示す指標名		単位	H30年度(実績)	R1年度(実績)	R2年度(実績)	R3年度(計画)
①	展示室利用率	%	50.7	47.2	14.8	70.0
②	展示室延利用日数	日	610	566	156	840
③						
④						
⑤						

4. 利用者アンケート等の結果

①利用者アンケート等の実施日・手法	利用者からのニーズをできる限りの確に捉えるため、年間を通じて施設利用者に対してアンケートを配付し、利用満足度の調査や要望の把握に努めている。
②利用者アンケート等の結果	アンケートではスタッフの対応については、高い評価を受けている。一方で、経年劣化している施設設備については、満足度が下がる傾向にある。
③結果からの改善点など	令和2年度は、以前改善要望のあった展示台につき修繕を行ったほか、備品類についての改善要望があれば要望の高いものから配備していくよう市と随時調整を行っている。

5. 指定管理者の安定性や継続性の評価

①評価結果	令和2年度決算報告書により事業者の経営状況について確認を行ったが、特段の問題はなく、事業の継続性について問題ないと評価した。 また、業務に係る収支についても特段の問題は見られなかった。
②評価結果を受けての指示事項	特になし

6. 指定管理料及びその内訳(指定管理者の収入)

(単位：千円)

区分	H30年度(決算)	R1年度(決算)	R2年度(決算)	R3年度(年度協定額)	
指定管理料	5,122	5,228	6,228	5,248	
うち光熱水費					
うち修繕料	(432)	(436)	(440)	(380)	
補足説明					

7. 使用料等の収納状況(市の収入)

(単位：千円)

区分	H30年度(決算)	R1年度(決算)	R2年度(決算)	R3年度(予算)	
使用料	4,941	3,834	1,683	5,933	
光熱水費等利用者負担金収入					
その他の収入					
合計	4,941	3,834	1,683	5,933	
補足説明					

8. 市による指定管理者の評価

①モニタリングの結果と総合評価	仕様書等に記された業務内容については適正に実施されている。 施設の維持管理に関しては、これまでの利用者アンケートでの要望箇所について修繕を実施し、利用者の利便性向上に努めた。 コロナ禍の影響で一部の自主事業が実施できなかったが、展覧事業の実施により市民が文化芸術に触れる機会を提供した。
②指摘事項	北口ギャラリーに比べて施設の立地の不便性はあるが、若者利用の使用料減免制度をPRしていくほか、教育文化センター内の他施設と連携して、施設や周辺エリアの魅力を伝えることも必要である。 今後も空き区分を利用した新規事業の実施と、若い世代ををはじめとする美術分野への積極的なPRに努めること。